

大橋 貴則さん 学生
栄養健康学科2年生。
調理と栄養学の魅力
に取りつかれ、学び
直し真っ最中。

片山 太斗さん 学生
栄養健康学科2年生。
アレルギーや持病が
あり、食事がかなり
制限されている。

竹中 玄翔さん 学生
栄養健康学科2年生。
とにかく食べること
が大好き。試食と食
レポはおまかせあれ。

しもまち
キラリ



下関短期大学 栄養健康学科 フォルツアシモタン

第10回食物アレルギー対応食 料理コンテスト食事部門で最優秀賞に輝いたフォルツアシモタン。
受賞作品には、アレルギーに苦しむ仲間を救いたいという温かい思いが込められていました。

みんなで一緒に
同じメシ食おうぜ

なぜ彼だけ
別のメニューなのか

特定の食べ物を食べると、
体がかゆくなったり、お腹が
痛くなったり、ひどいときは
息ができなくなることも…。
最近、こういった食物アレル
ギーを持っている人が増えて
きました。

片山さんもその一人。卵・
乳・小麦の食物アレルギーを
持ち、さらに持病も合わさっ
て、食べられる物が限られて
いるそうです。

「急に何も食べられなくなっ
て、入退院を繰り返しました。
脂質制限などがあり、揚げ物
を食べることができません。
代わりに炭水化物などでカロ
リーを取らないといけなくて
体重もかなり落ちました」と
片山さんは話します。



そんな片山さんを高校時代
からそばで見てきた竹中さん。
「みんなが食べられる物が食
べられないのは、つらいだろ
うなと思っていました」

同じ思いを抱いていた大橋
さんも、「調理実習でも、彼と
同じものを作れない、おかし
いじゃないか」と。こうして
3人で料理コンテストに出る
ことが決まりました。

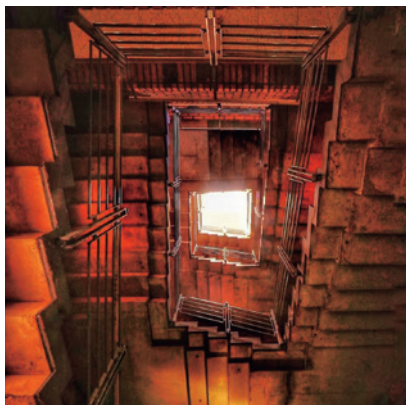
うまつ！これが
アレルギー対応食？

公益財団法人ニッポンハム
食の未来財団が主催する「食
物アレルギー対応食 料理コン
テスト」には応募条件があり
ます。特定原材料と呼ばれる
8品目のうち、「卵・乳・小麦」
を使用しないこと、そして、
特定原材料等28品目のうち、
使用しているものを明らかに
していること。これは、参加
者たちにとって、陸上競技の
選手が足に重りを付けて走る
ような、大きな制約なのです。

秋鮭のオンザ豆乳味噌チャウダー
～香り、味、食感の三重奏～



市報×Instagram連動企画
フォロワーの皆さんが投稿した下関
の魅力が伝わる写真をご紹介します♡



♡ Q ③ @ryuich.tsukamotoさん



♡ Q ③ @kojikajiyaさん



♡ Q ③ @a.sigeさん

(上から) 唐戸市場、下関フィッシングパーク、
長正司公園

Can You Guess Where This Is ??

▶授業中の3人
2年生13人のうち
男子は彼らだけ。
少人数ならではの
質問が飛び交う。
どこか家庭的で、
先生と学生の距離
が近いのが印象的。



◀いつも一緒
授業の後は、外の
ベンチで談笑する
のがお決まり。
何を話しているか
はヒミツ♡

▶最優秀賞受賞
3月16日に行われ
た表彰式の様子。
「コクを出すため
の豆乳とみその使
い方が素晴らしい
スープ」と高評価。



まずは食材選び。せっかくな
ら、片山さんの好きな物に
しようと、鮭に決めました。
小麦の代わりに米粉を、乳の
代わりに豆乳を、豆乳の風味
を消すために黒こしょうを。
3人の試行錯誤は続きます。
こうして出来上がった作品
を試食した竹中さんは「言わ
れないとアレルギー対応食だ
と思わない」と、おいしさと
手応えを感じたよう。
指導する塩田博子学科長も、
「調理・栄養・アレルギー3
つの要素がバランス良く盛り
込まれた、良いレシピだと思
います。自然と私たちも巻き
込まれていて、みんなが試
行錯誤しながら、仕上がりま

した。内心、これはいけるっ
て思ってたんですよ」と笑顔
で受賞を振り返ります。
**一緒に食べて
喜ぶ顔が見たかった**
片山さんと同じ物を作って、
同じ時に、同じ物を食べたい。
大橋さんと竹中さんの思いを
受け取った片山さん。
「自分のために2人が考え
てくれたことがうれしかった。
自分と同じような人が、アレ
ルギーを気にせずおいしい物
を食べられるように、もっと
研究をしたい」と、頼もしく
語ってくれました。
試食した時の3人の笑顔が
目に浮かぶようです。

Editor's note

編集後記

◆皆さんご存じないと思うんですけど、自治体の広報作品を審査して優秀団体を表彰する全国広報コンクールという取り組みがあるんです。その広報紙部門で、29年ぶりに下関市が入選。でも入選したからって、皆さんの暮らしが豊かになるわけでもありません。あくまできっかけ。「評価高いんだ～次は捨てんで読んでみようか」という人が現れたらいいな。私たちはただ良いコンテンツを出し続けるのみ。(くみにか)